

# ほけんだより

倉吉北高等学校 保健室  
平成30年5月9日  
NO.2

新年度が始まっておよそ1ヶ月経ちました。新しい環境や周りとの関係にも徐々になれてきたところではないでしょうか。しかしその一方で、緊張がゆるみ心身の疲れが出やすい時期でもあります。学校行事等も控えていますので、しっかりと体調管理をしましょう。

歯科検診が5月9日～11日にあります。

歯科検診なぜするの？



早期発見・早期治療・予防のためです。検診を受けなければ、むし歯や歯周病を発見するには自覚症状のみです。しかし、自覚症状のない歯周病に至っては、発見自体が困難です。また、歯の病気に共通することの一つとして、初期の段階では自覚症状がありません。つまり、痛みや違和感を覚えた時には、既に症状が進行してしまっています。さらに怖いのは、歯の病気が進行すると、思いもよらない重病に発展する可能性があります。



学校の検診でむし歯っていわれたけどかかりつけの先生はむし歯なしって。なぜ？



学校歯科検診は「スクリーニング検査」という検査で、「それっぽい人」「確率が高そうな人」を見つけて、精密検査に送り込むことが目的で実施されています。

質問の場合は、「もしかしたらむし歯かな、ここでは判断できないな」って思われたかもしれませんね。逆に学校の検診ではむし歯なしって言われたけど病院行ったらむし歯っていわれたと言う場合もあります。学校だけの検診だけでなくかかりつけの先生の定期的な検診が歯と口の病気予防には一番いいかもしれませんね。

(スクリーニング検査:通常、特定集団から、特定の疾病を有する確率の高い人を選別する方法。本来は「ふるいにかける」という意味。(Weblio 辞書より))



歯科検診でむし歯、歯周病と言われたら早めにかかりつけに受診しましょう。